

次期鈴鹿市総合計画策定のための第2回市民委員会

議事要点録

■日 時：令和5年2月25日（土） 9：00～12：00

■場 所：鈴鹿市役所 本館12階 1205会議室

■出席者：・市民委員10人

・計画策定支援者

株式会社三十三総研調査部長 別府孝文氏

株式会社三十三総研調査部 佐藤聡一郎氏

・事務局

参事兼総合政策課長，総合政策課副参事兼政策グループリーダー，総合政策課政策グループ6人

■傍聴者：1人

■内容：以下のとおり

1 開 会

- ・ 第2回市民委員会の実施内容等の概要について説明。

2 鈴鹿市総合計画2031基本構想骨子案について

【事務局】

- ・ 資料1に基づき説明。

3 「みんなの目標」について

【事務局】

- ・ 鈴鹿市総合計画2031基本構想骨子案に示した「みんなの目標」については，各分野が目指す目標，「こういう状態を目指す」というものであり，市の取組だけではなく，市民の皆様と共に目指す目標として位置付けている。

- ・ 今回、市民委員の皆様には、「みんなの目標」について、「目標の表現が分かりづらくないか」、「目標実現のために自分たち（市民、地域、企業など）ができる取組は何か」を班で話し合ってもらってまとめていただきたい。
- ・ 作業に入る前に資料2を御覧いただきたい。「みんなの目標」が達成できたかどうかは、市民の皆様の満足度が上がっているかどうかで判断する予定である。満足度の調査は資料2のような形でアンケートにより行う。実際にアンケートする際には、それぞれの「みんなの目標」について、目標を達成するための取組内容などを具体的に記載し、目標をイメージしやすく、答えやすい内容に工夫する予定だが、今回、皆様には、目標のみが記載された状態で、アンケートに答えていただきたい。それぞれの目標に対しての満足度について、1から5のいずれかにチェックをしていただき、また、目標の表現自体が分かりづらいつと感じたものには、「設問が分かりづらい」にチェックをお願いする。

【市民委員】

各自、資料2の回答。

【事務局】

- ・ 回答いただいた調査票は御自身の参考資料として使用し、各班での作業を始めてほしい。

市民委員を2つの班に分け、基本構想骨子案に示した「みんなの目標」が、「市民にとって分かりやすい目標となっているか」、「行政と市民が共に取り組める共有できる目標となっているか」の観点での議論をワークショップ形式で実施した。結果は別添「ワークショップ結果」のとおり。

以上